

曲がる位置で影響左右。台風22号、世界の進路予想

38

26

2017年10月24日 21時0分

ウェザーニュース

曲がる位置で影響左右 **台風22号**、世界の進路予想

2017/10/24 21:04 ウェザーニュース

24日15時に台風22号が発生。21号の影響が記憶に新しい中、今回も同じコースを通るのか？各機関の予想は日本へ接近する、しないで予想が分かれています。→[厳選3機関による今後の進路比較](#)



24日18時時点での気象庁発表の台風進路予想。沖縄や本州への直撃はせず、途中で東へ曲がって日本の南の海上を進む予想となっています。

機関ごとに異なる「く」の字コース



6カ国(日本、アメリカ、豪、香港、韓国、英国)、1エリア(欧州)の合計13機関の進路予想をまとめています。これによると、日本への上陸を伴う直撃コースを予想している機関は現時点ではなし。前回21号ほどの列島直撃横断ということはなさそうです。かと言って油断できません。

「く」の字に曲がるという点で共通しています。ただし沖縄を直撃した後、本州の南の近くを通るコース。だいたい南で東へ曲がり遠ざかっていくコースと違いはあります。

影響を左右する曲がる位置



台風は太平洋高気圧の縁辺に沿って進みますが、この高気圧の西への張り出し具合の計算が機関によって異なり、これが現時点での微妙なコース差につながっていると言えそうです。そして、肝心の影響度合いは「く」の字の曲がり始める位置で大きく異なります。

曲がり始める位置別の影響度

【1】沖縄付近でターン沖縄諸島への直接の影響のほか、21号と同様に秋雨前線を刺激し本州で大雨が先行。また接近時は台風の外側の雨雲による直接の影響もあります。【2】紀伊半島の南でターン伊豆諸島は警戒。その他は大きな影響はなさそうです。【3】小笠原近辺でターン小笠原諸島では警戒。その他は大きな影響はなさそうです。